

バースデー・ウェディング (2005)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 73分

初公開日 2005/06/11

公開情報 タキコーポレーション

【キャッチコピー】

母が教えてくれた いちばん大切なこと

【解説】

結婚式を目前に控えた女性が、偶然見つけた亡き母からのビデオレターを通し、改めて母親の大きな愛に触れる姿を描いたヒューマン・ドラマ。監督はこれまで数々の人気ドラマを手掛け、本作で劇場長編監督デビューの田澤直樹。出演は「呪怨」の上原美佐とTV「救命病棟24時」「花とアリス」の木村多江。

5歳の時に母を亡くし、現在21歳になった千晴。彼女もいよいよ嫁ぐこととなり、結婚式を明日に控えていた。そんな夜、千晴は父の礼服のポケットから1本のビデオテープを見つける。さらに、筆筒の奥にはビデオカメラのほか、数本のテープがあった。千晴はふと、その中から“千晴5歳 千晴へ”とタイトルのついたテープを再生してみることに。それは、在りし日の母が未来の千晴に宛てたビデオレターだった。思わぬ母からの真摯な愛情に胸を打たれた千晴。そこで彼女は結婚式当日、母への特別な贈り物を用意する…。

【クレジット】

監督	田澤直樹
プロデュース	森谷雄 西前俊典
企画	山下暉人 小松賢志 矢部浩彦
脚本	児玉頼子
撮影	中山光一
美術	西村徹
音楽	矢野絢子
主題歌	矢野絢子 『瞬き』
照明	保坂温
録音	江坂強志
サウンドデザイン	志田博英
制作プロダクション	アットムービー・ジャパン
助監督	八木一介
出演	上原美佐 木村多江 田中哲司 忍成修吾